

SDGs による持続可能な 林業経営創出事業



日南町のご紹介

人口 約4,600人
高齢化率 50%

少子高齢化が進行する
「日本の30年後の姿」

SDGs×日南町



昭和34年4月に合併して日南町が発足
島根県・広島県・岡山県に隣接し、面積の9割を森林が占め
高齢化率も50%を超えています

過疎、少子高齢化が進行する「日本の30年後の姿」の町として
多くの学術機関におけるモデル地域となっています

農業・林業を中心とした第一次産業が主役とし
緩やかな人口減少を実現させる
町民総活躍の「創造的過疎」のまちづくりへ挑戦しています

SDGs×日南町 これまでの主な取り組み

全国初！CO2排出ゼロの道の駅にちなん日野川の郷



緩やかな人口減少を実現するコンパクトヴィレッジ構想



FSC森林認証取得で、責任ある森林管理で持続可能な森林経営を



町有林J-クレジット制度運用で水源涵養と森林育成を



企業のCSR活動の誘致による森林育成活動の実施



SDGs環境フォーラム、各種学習会等の開催による啓発



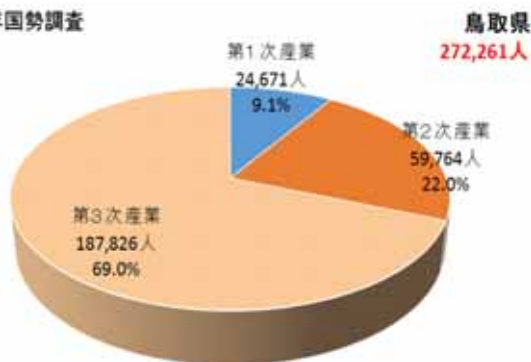
2019年に策定する町総合計画、総合戦略にSDGsの理念を盛り込むこととしている



第一次産業における企業との主な連携



平成27年国勢調査



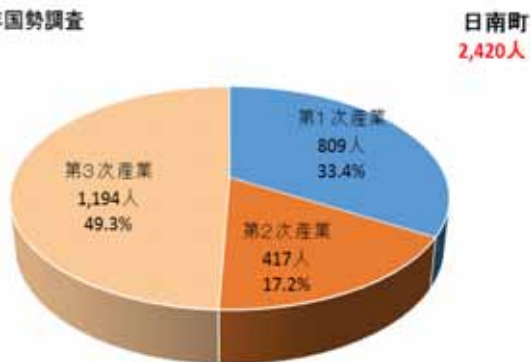
ヤンマー株式会社とのお米や農産物等を中心としたブランド化におけるタイアップ



日本通運株式会社との森林保全活動や木材利用の促進を中心としたタイアップ



平成27年国勢調査



直面する人口減少と高齢化、農林業を中心とする第一次産業の活性化を図るため、人口集積や交通、公共施設等を町の中心地域に集約し、拠点形成していく「コンパクト・ヴィレッジ」構想を具現化している。

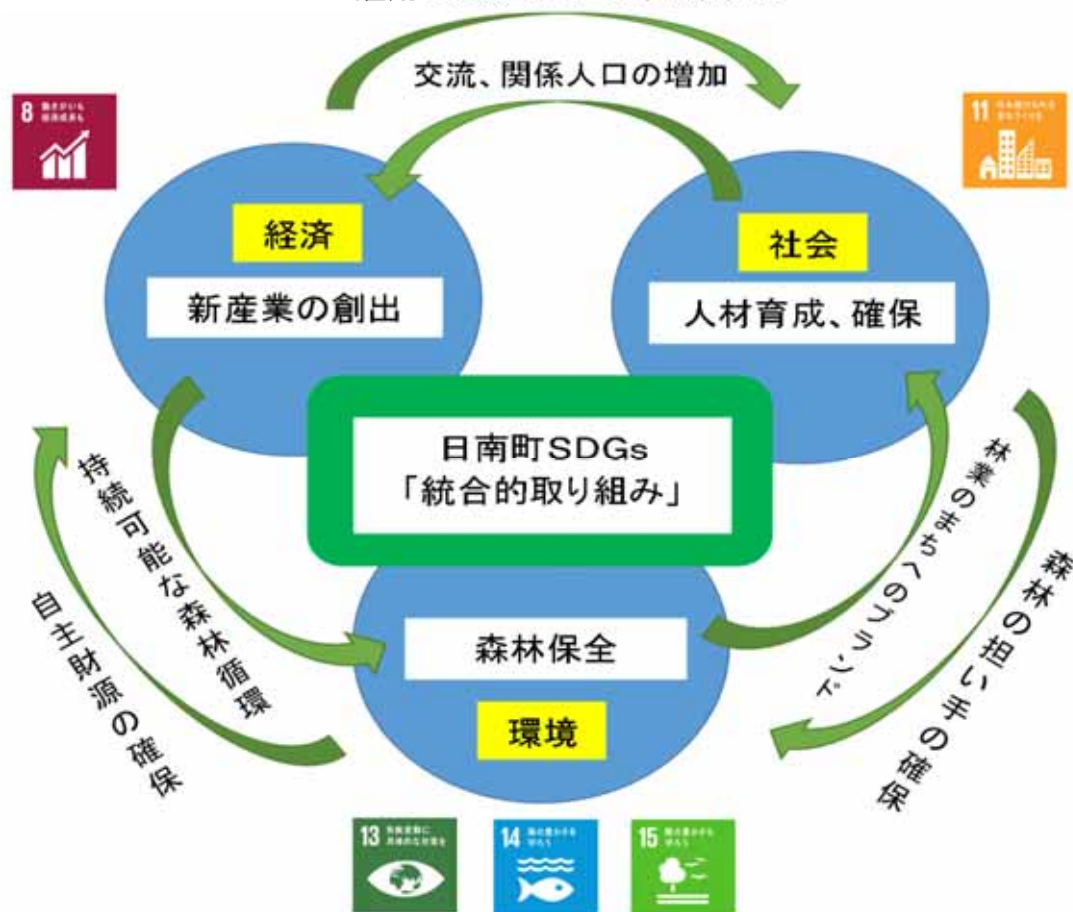
中心地域への人口流入による効率的な行政運用と同時に、域外からの交流人口の拡大を見込み、持続可能な地域経済循環を促す中山間地域の先進モデルとなる行政運営を図る。SDGsの理念に基づく持続可能なまちづくりのため、森林支援と消費者意識を基軸とした環境プロモーション、地元や都市部の企業との協働による新たな政策の展開が求められる。

第一次産業の活性化、新たな経済循環の創出が、地域経済循環を育み、持続可能なまちづくりへと展開する

SDGsによる持続可能な 林業経営創出事業



雇用によるコミュニティの活性化



SDGs による持続可能な 林業経営創出事業



「木のおもちゃ」の製造、販売

森林資源に恵まれた中山間地域の林業就労における新たな産業として、木のおもちゃを製造、販売を行い、経済の創出を図る。

「林業従事者の確保」と「森林意識の継承」

全国初の町立林業アカデミーの設立により、林業を志す若者による持続可能な森林育成活動や林業経営の構築、森林意識の継承を図る。



木育を基軸とした「コワーキングスペース」の整備

女性による就労、産業の創出は、中山間地域における地域経済循環に必要な不可欠なものであり、創造性豊かな新たな産業や起業の掘起こしを図る。

全国に発信する「生涯森林教育プログラム」の構築

生涯一貫した森林教育プログラムを構築し、都市と農村の交流、関係人口の増、森林環境譲与税を見据えた中山間地域の経済循環を促す。



～ 中山間地域における新たな経済循環の構築 ～

SDGsによる持続可能な 林業経営創出事業

(統合的取組みの事業名)

「SDGsによる持続可能な林業経営創出のための世代間交流拠点の整備事業」

これまでの林業経営に新たな付加価値を創造し、森林資源に恵まれた本町ならではの持続可能な林業経営を目指し、木育を基軸とした各年代、世代間交流拠点を整備し、「林業の魅力」「地元への定着」を育む体験の機会づくり。

「木の魅力と自然の力を感じられる」空間整備、仕組みづくりを構築し、世代間交流により高齢者の生きがい、生涯現役の居場所づくり、地域全体で子育て支援を行い、森林教育(木育)を基軸とした社会性を育むこととする。

また本年3月には日南町SDGs環境フォーラムを開催したが、今後もSDGsの普及啓発イベントを継続開催する。



(相乗効果、自立的好循環)

日南町は9割を森林が占める、いわば中山間地域である。県内外の多くの中山間地域が抱える自治体と共通の課題を抱えており、日本の30年後の姿といわれる日南町は「われわれの施策、取り組みが日本の将来、まちづくりを牽引している」という自負を持っている。

「第一次産業を元気にする！SDGsにちなんチャレンジ2030」では、これまで、そしてこれから日南町が取り組むべきことが、他の中山間地域の自治体SDGsに適応できるものと考えている。



SDGsにちなんチャレンジ2030

SDGs×日南町



日南町は、多様なステークホルダーと連携して、持続可能な町づくりの実現に向けた課題解決のモデルを構築していきます。



平成31年3月8日開催
日南町SDGs環境フォーラム
(写真左から)
山陰合同銀行常務執行役員本部長
カルネコ株式会社代表取締役
日南町長
日南町森林組合長
日南町商工会長